

5/28 第13回文書館カレッジを開催

第13回文書館カレッジ「南北朝内乱と茂木氏一戦乱を生き抜いた東国武士」を、水戸市立博物館学芸員の藤井達也氏を講師に迎えて開催しました。

栃木県茂木町を本拠地とし、当市の歴史にも深く関与する茂木氏に伝来した文書を題材に、戦乱の激しい時代を東国の武士がどのように生き抜いたのか説明するとともに、同時代の茂木氏と佐竹氏や当市との関係などもお話をいただきました。

次の文書館カレッジは12月を予定しています。



▲講演を行う水戸市立博物館学芸員の藤井達也氏

6/7 危険物安全協会による啓発活動実施

常陸大宮市危険物安全協会によるガソリン、アルコールなど、消防法で定める危険物の正しい取り扱いについての啓発活動が広報車を用いて行われました。

この取り組みは、毎年、6月第2週の「危険物安全週間」に合わせて、市内関係企業の協力のもと行われています。



▲写真右側3人目より、倉持光弘会長（㈱クラセキ）、矢田部浩一副会長（茨城通運㈱）、岡崎友良副会長（伊東電機㈱）

6/9 久慈岡地区竹林で大賀小4年生がたけのこ収穫体験

久慈岡地区では、高安区長を中心とした9名で竹林整備を行っています。その竹林で、大賀小学校の4年生によるたけのこ収穫体験が行われました。

体験に参加した4年生は、すぐに採り方のコツを掴んで収穫を楽しむとともに、地域の新たな魅力にも気づくことができました。

今回収穫したたけのこは、7月の給食にて提供される予定です。



▲竹林保全会の方から指導を受けながらたけのこを採る児童の様子

6/9 令和3年度茨城県自治会連合会顕彰伝達式

市長より「茨城県自治会連合会」表彰状、感謝状の伝達がありました。受賞者は、多年にわたり、常陸大宮市区長会活動および自治会活動の発展に貢献した功績が認められ、今回の顕彰に至りました。

表彰状 小田野区 佐藤 誠さん (平成24年度～令和3年度)

感謝状 大宮第7区 鈴木 正孝さん (平成26年度～令和3年度)

長倉区 石澤 好文さん (平成26年度～令和3年度)



▲（左から）鈴木市長、佐藤誠さん、鈴木正孝さん、石澤好文さん、野上区長会長

6/17 教育委員功労者表彰伝達

第67回全国市町村教育委員会連合会定期総会において、前教育委員の諸澤信子さんが功労者表彰を受賞され、6月17日、小野教育長より表彰状が伝達されました。

諸澤さんは、平成25年10月20日から令和3年10月19日までの2期8年にわたり、常陸大宮市教育委員として尽力された功績が認められ、この度の受賞となりました。



▲（左）諸澤信子さん

6/16 フラットトラックライダー大森選手が新たなマシンとともに来庁

6月16日、常陸大宮大使のフラットトラックライダー大森雅俊選手が市役所に訪問されました。大森選手は、今年開催される2022 FIM フラットトラック世界選手権に出場します。マシンには、海外ファンの反応の良さから、漢字で入れたという「茨城県常陸大宮市」の文字が。世界に挑む大森選手の健闘を祈っております！

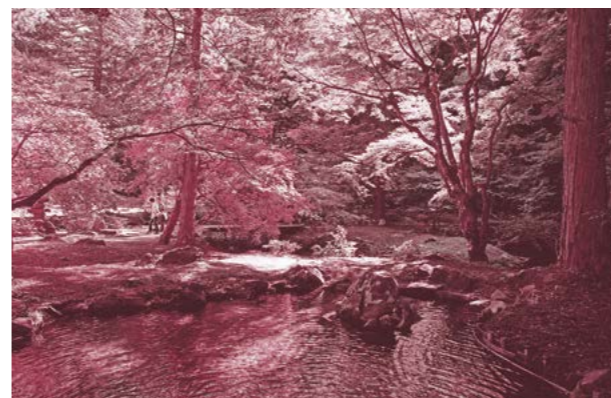


▲（右）フラットトラックライダー大森雅俊選手

6/17 岡山氏庭園「養浩園」が国登録記念物に答申されました

高部地区の岡山氏庭園「養浩園」が、国の文化審議会により、国登録記念物(名勝)に答申されました。養浩園は、明治中期に造られた回遊式庭園で、本年3月に国登録有形文化財に答申された喜雨亭と同時期に整備されました。近年は、維持管理が課題でしたが、地域の有志により保全が行われ、ときに近い姿を取り戻しています。

登録記念物となることで、より多くの方々に、山間に育まれた庭園文化を知っていただくことが期待されます。



▲養浩園

6/20 御前山地域で民俗調査を行いました

御前山地域センターにて、常陸大宮市史編さん委員会民俗部会員5名による民俗調査を約2年半ぶりに行いました。今回は、御前山地域にお住まいの10名の方々にご協力いただきました。

この調査は、『常陸大宮市史』の「民俗編」執筆にあたり、市域で昔から続いている生活の様子を記録するため、皆様に日々の暮らしについてお話を伺うものです。

これからも調査を続けて参りますので、たくさんのお話を伺えますと幸いです。



▲調査の様子



6/21 パラオ大使館訪問

鈴木市長と本市の友好都市である宮城県蔵王町の村上町長が駐日パラオ共和国大使館（東京都港区）を訪問し、新たに特命全権大使に就任したピーター・アデルバイ氏と今後の交流に向けた意見交換を行いました。大使からは、両市町が東京2020大会におけるホストタウンとしてパラオ選手を応援してくれたことや様々な交流事業が行われ友好関係がさらに深まったことへの感謝とお礼の言葉がありました。鈴木市長は、「子供たちによる相互交流などパラオとの継続的な交流を蔵王町と連携しながら取り組みたい」と伝えました。



▲（左から）蔵王町 村上英人町長、パラオ共和国特命全権大使 ピーター・アデルバイ氏

6/26 第15回 ミュージック・フェスティバル

ミュージック・フェスティバルが、常陸大宮市文化センターロゼホールで3年ぶりに開催されました。

市内4つの中学校による演奏のほか、中学校と市内2つの高等学校の合同演奏が行われ、参加した生徒たちは、学校の垣根を超え大勢で演奏できる喜びを噛みしめていました。

また、大成女子高等学校吹奏楽部によるアトラクション演奏が行われ、来場者から大きな拍手が送られていました。



▲市内中学校・高等学校による合同演奏

6/26 日野市とのスポーツ交流会、3年ぶりに開催

西部総合公園体育館にて、東京都日野市の子供たちとミニバスケットボールによる交流会を行いました。日野市とは、御前山地域に日野自動車のテストコースがあることが縁で、交流事業が始まり、今年は、交流開始から10年の節目の年です。3年ぶりに開催された今回は、常陸大宮市からは約80名、日野市からは約60名が参加しました。

参加者は共に汗を流し、スポーツを楽しむことで交流を深めました。



▲ミニバスケットボールを通じて交流を深めました。

6/24 企業説明会

常陸大宮市文化センターロゼホールにて、令和5年3月卒業予定の高校生とその保護者を対象に企業説明会が開催され、常陸大宮市内の事業所7社による仕事内容や労働環境などについて説明が行われました。

就職を希望する高校生73人が参加し、「今後の就職活動に生かしたい」「とても意義のある時間を過ごすことができた」との感想が寄せられました。



▲市内企業による説明の様子

7/1~7/7 人権七夕飾り、市内保育園・保育所が参加

人権尊重思想の普及高揚と啓発を目的として、7月1日から7月7日の一週間、市役所1階エントランスホールに人権七夕飾りを展示しました。常陸大宮市人権擁護委員協議会を中心に行われ、大宮聖愛保育園、大宮聖慈保育園、さくら保育園、大賀保育所が参加しました。

自分の書いた短冊が飾られた笹を見に来庁した園児たちは、賑やかな様子で、記念撮影を行いました。



▲7/1に来庁したさくら保育園

6/27 JA常陸奥久慈支部会より枝物8種が寄贈

JA常陸奥久慈支部会の皆様から新役員紹介の挨拶とともに、煙のようにふわふわとした花が特徴的なスモークツリーほか7種の枝物を提供いただきました。

いただいた枝物は、市役所に飾られ、来庁者や職員に癒しを与えました。



▲JA常陸奥久慈支部会の皆様

7/1 社会を明るくする運動 内閣総理大臣メッセージ伝達

第72回「社会を明るくする運動」の内閣総理大臣メッセージ伝達式を実施しました。那珂地区保護司会会長の宇留野治男氏がメッセージを読み上げ、市長に手渡しました。

この運動は、犯罪・非行防止、過ちを犯した方の立ち直りについて理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。本市では、那珂地区保護司会常陸大宮分会、常陸大宮市更生保護女性会などの団体がこの運動を支えています。



▲（左から）服部達実さん、宮崎誠一さん、（右から）佐藤隆男さん、宇留野治男さん

6/16~7/10 男女共同参画週間コーナー設置

毎年6月23日から6月29日の「男女共同参画週間」に合わせて、常陸大宮市立図書館で、ジェンダー平等についてのパネルや常陸大宮市男女共同参画推進会議委員が推薦する「男女共同参画 啓発ブックリスト」の展示を行いました。



▲常陸大宮市立図書館での展示